



身近な場所で歴史を発見！
今回はわたげのボクが『郷土資料室』と『昭和公園のD51』を紹介するよ。

郷土資料室



水資源に恵まれた昭島では、豊かな自然と共に、古来より多様な文化が育まれ、歴史が刻まれてきたよ。昭和36年に多摩川河川敷で発見されたクジラの化石は、「アキシマクジラ」と名付けられ、市民に親しまれてきたよ。

郷土資料室では、「刻（とき）・形・祭」をテーマに、原年から近現代まで、昭島の地で生活を営んできた人々の暮らしや文化、そしてアキシマクジラなどについて、ICTを活用した展示があるよ。

昭和公園のD51



昭和46年から昭和公園内に展示されている蒸気機関車D51-451号機（通称デゴイチ）は、約半世紀の間、市民に愛されながら静かな余生を過ごしてきたよ。

昭島の貴重な財産として子どもたちに受け継いでいくため、クラウドファンディングで改修費用を募ったら、目標額を上回る寄附が集まったんだって。令和3年の改修工事で、きれいに甦り、機関室にも入れるよ。

【現地案内】



◆ 郷土資料室（昭島市つつじが丘3-3-15（アキシマエンシス内））

- ・電話 042-543-1523
- ・開館時間 火曜日～金曜日 10:00～20:00 土曜日・日曜日・祝日 10:00～18:00
- ・休館日 毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は翌平日）、年末年始
- ・駐車場あり
- ・JR青梅線「昭島駅」または「中神駅」より徒歩10分

◆ 昭和公園（昭島市東町5-11）

- ・電話 042-541-0046
- ・開園時間 毎日／24時間 ※D51の見学は8:30～16:45（年末年始を除く）
- ・JR青梅線「東中神駅」より徒歩7分

【情報・写真提供】 昭島市企画部広報課

本紙についてのご意見・ご要望は、ホームページの問合せフォームからお寄せください。

問合せフォーム▶

